

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
①	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・岐阜市公立保育所の保育理念を明文化し、保護者や見学者がいつでも見られるよう保育所玄関に掲示し、入所時に文書を配布したり、懇談会等で具体的でわかりやすい表現で説明している。職員へは年度当初に全体的な計画を配布し、内容の確認をして周知徹底を図っている。		
改善できる点／改善方法：		

I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
②	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・保育事業の動向や社会情勢については、全国社会福祉協議会発行の「保育士会だより」「ぜんほきょう」等の各種専門誌や園外研修から情報収集し、職員会議や回覧等で周知し、動向の把握に努めている。 ・保護者のアンケートや送迎時などの保護者の意見から保育のニーズを把握し、職員会議等で話し合い、次年度の計画に反映させている。又、子育て支援事業の活動内容を見直しながら、ニーズに応じた保育サービスの提供をしている。		
改善できる点／改善方法：		
③	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点： ・保育の内容については、計画を立案、実践、評価・反省・改善のPDCAサイクルにより見直し、よりよい保育を実践できるよう保育の資質向上に努めている。 ・職員体制についてはローテーション勤務を組み、常に子どもの状況などによって改善し対応しながら円滑に		

<p>運営ができるように努めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光熱費の節約や消耗品の予算執行の流れについて職員に周知し、消耗品の計画的な購入などコスト意識を職員が持ち、効率的な予算執行に努めている。また、在庫がわかるよう、倉庫を整理し、利用できるものは工夫して利用するよう努めている。
<p>改善できる点／改善方法：</p>

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「岐阜市子ども・子育て支援プラン」に沿って子ども未来部子ども保育課により策定され、実践している。「生涯にわたる生きる力の育成」にあたり、「養護・教育が一体となった保育の充実」「職員の資質・専門性の向上」「安全で安心できる保育所運営」「よりよい地域との連携」を重点に置いた計画を策定し、実践、見直しを行っている。 ・施設の改修については子ども保育課と協議しながら進めている。 		
改善できる点／改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度の反省をもとに職員で話し合い、策定している。年度初めに「岐阜市立保育所 全体的な計画」「年間行事予定表」などを職員に配布し周知している。職員会議においてその都度、計画を具体化し、共通理解のもと実践している。実施後は評価、反省し課題をもとに次年度につなげている。 ・子育て支援事業については、子ども保育課、公立保育所の支援担当者・関係機関との連携のもと年間計画を立て取り組んでいる。 		
改善できる点／改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㊤・b・c
良い点／工夫されている点：		

<p>・昨年度の反省をもとに職員会議などで話し合い、策定している。年度初めに全体的な計画・年間計画・事業計画（年間行事予定）を配布し周知している。各行事においては担当者から全職員にねらい、内容をおろして検討。共通理解のもと実践している。実施後は職員会議にて評価反省・課題を話し合い、単年度事業報告として次年度につなげている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
7	<p>I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者には年間行事予定表を年度当初に配布している。保育所だよりやクラスだより、週の予定や日報を掲示したり、行事時には写真による情報公開を行ったり、普段のクラスでの遊びの様子を写真などで情報公開して周知し、理解を促している。 ・事業内容の変更や施設や地域での工事などがある場合は、登降所時に見てもらえるよう掲示したり、必要に応じて文書を配布したりして周知を図っている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
<p>I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。</p>		
8	<p>I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間研修計画を策定し、専門性を高めるため各種研修に参加できるよう体制を整えている。研修参加後は、レポートを作成、報告、回覧を行い、職員間で共有し、資質向上に努めている。 ・公立保育所保育研究会においては園外公開保育を実施。ドキュメンテーションを活用し、保育実践の多様な見方、考え方を共有し、保育の質の向上に努めている。園内の公開保育も同じように進めている。 ・各職員が自己評価チェックリストによる自己評価や、PDCA サイクルに基づく保育の振り返りを行い、保育の質の向上を図っている。 ・第三者評価は今回で3回目の受審となる。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
9	<p>I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p>		

<ul style="list-style-type: none"> ・各種の反省、課題、評価結果は職員会議等で共有され、検討し改善につなげている。 ・自己評価や第三者評価結果については文書化したものを回覧したり職員会議などで共有し検討している。課題については改善をしている。
改善できる点／改善方法：

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副所長との連携を密にし、所長の役割と責任を明らかにしている。 ・所長の役割や責任を職務分担表で明文化し、各会議や職員との面談で表明している。有事における役割は「防災マニュアル」「安全管理マニュアル」等にも記載している。 ・所長会議や研修を通して、専門性の向上に努め、子ども保育課への報告、連絡、相談を行いながら、役割と責任を果たすようにしている。 		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全職員対象に福祉関係法令等、業務に関する法令のほか、倫理綱領・公務員倫理・情報セキュリティー・人権に関する研修を実施し周知徹底する取り組みを行っている。資料等はいつでも閲覧確認できるように事務室に置いている。 ・園外研修に参加、関連書籍等で遵守すべき法令について理解するように努め、資料の配布や回覧をして周知を図っている。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理念や基本方針に沿った保育サービス、保育指針に基づいた保育が行われており、評価・課題の分析及び検 		

<p>討を行い次の計画に反映させている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所長・副所長は各クラスの保育に関わり、保育の現状把握に努め、担任と一緒に考えながら保育を進め、質の向上に努めている。 ・研修計画を策定し、積極的に受講できるようにし、受講後は職員会議で報告、資料を回覧し、知識を広めている。 		
改善できる点／改善方法：		
13	<p>Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職務分担表をもとに職員の適正な配置を行い、一人一人が責任意欲を持って業務遂行できるようにし、面談で進捗状況を把握し、改善に努めている。また、所長・副所長も保育に参加して一緒に考えるなど、連携を大切に、働きやすい環境づくりをしている。 		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	<p>Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人事については市の配置基準により、各年齢別児童数、標準時間保育児童数の状況に応じて人員が配置されている。 ・現場の実態に応じた職員配置を常に行い、保育が円滑に行われるよう対応している。 ・それぞれの職員が自信を持ち、意欲的に仕事ができるよう研修等に参加し、専門職として責任を持って職務にあたるようにしたり、定期的に面談を行い激励、賞賛、助言などしている。 		
改善できる点／改善方法：		
15	<p>Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「岐阜市職員クレドノート」に望ましい職員像が記載されており、正規職員はいつでも確認できるようになっている。 ・人事考課制度マニュアルに基づき、人事考課を行っている。年度初めに職員一人一人が目標を設定し、業務の役割を確認している。年3回の面談時には進捗状況などを把握し、自己を振り返り成長を認めると共に課題を明確にして意識改革や意欲につなげるようにしている。 		
改善できる点／改善方法：		

II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の就業時間、年休取得、超過勤務の状況については、岐阜市役所の庶務事務システムにより管理、把握している。保育が円滑に行われるよう勤務表を作成し、職員が休憩時間や休暇を取得しやすいように配慮している。業務に支障がない限り積極的に年休取得ができるように働きかけている。心身の状態の把握においては健康診断、メンタルヘルスチェックを行い、結果に応じた対応を、健康相談室の指導のもと行っている。希望に応じてメンタルヘルスの専門家に相談できる体制が確立している。 ・職員がやりがいをもって働けるような職場づくりを目指し、グッジョブカードやサンクスカードを活用している。また、日頃からコミュニケーションを図り、明るく風通しの良い働きやすい職場の雰囲気づくりをしている。 <p>改善できる点/改善方法：</p>		
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正規職員は岐阜市人事考課マニュアルに基づき、年度初めに目標を設定して一年を通して取り組み、年3回所長との面談を実施し、進捗状況の確認や目標達成度の把握に努めている。また、職員が記入する「自己の行動記録」を活用し、適正な人事考課を行い意欲が高まるようにしている。 ・会計年度職員についても面談の機会を設け、思いを聞くなど配慮している。 <p>改善できる点/改善方法：</p>		
18	II-2-(3)-② 職員の研修に関する基本方針や計画が策定され、研修が実施されている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「岐阜市立保育所 全体的な計画」の基本方針の運営管理の中で、職員の資質向上や職員研修の基本姿勢を示している。 ・職員の年間研修計画を作成し、研修の目的を明確にして積極的に受講できるようにしている。 ・子ども保育課による学習会、エピソード研修、保育研究会の計画に沿った園外、園内公開保育の実施、遊びこめる環境づくりや保育の語り合いの研修、県保育協議会などを通して、必要な知識や技術が取得できるようにしている。また、研修会で学んだことを職員会議等で報告し、職員間で共有、資質向上に努めている。 <p>改善できる点/改善方法：</p>		
19	II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市子ども保育課において職務、担当年齢による研修年間計画が策定され、該当する職員が参加している。また、岐阜市保育協会や岐阜県保育研究協議会に所属し、担当年齢別研修、テーマ別研修、支援担当者のペア 		

<p>レントトレーニングなど各種研修会に参加できるようにしている。その他、研修に関する情報提供をし、参加できるよう配慮している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所内研修において、職員が研修担当者になり、保育所の実態に即した研修を実施、職員の資質向上や専門性を高めるため努めている。 ・若手職員には経験のある職員と一緒に保育を行い、経験が積むことができるようにしている。また、保育サポーター制度、保育相談員の巡回訪問指導により、指導が受けやすい体制作りをしている。 		
改善できる点／改善方法：		
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成が適切に行われている。		
20	II-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職等の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「実習生受け入れマニュアル」により、養成校や子ども保育課と連携を取りながら、受け入れを行っている。中学生体験学習の受け入れも行っており、中学校担当者との連携のもと実習を行っている。 ・事前にオリエンテーションを行い、保育所の特性を説明、実習生の意向を聞きながら目標をもって取り組めるようにしている。 ・受け入れについては保護者にも保育所だよりなどで知らせ、スムーズに受け入れが行えるようにしている。 ・実習が効果的に行われるように実習中も養成校と連携をとり、実習効果が発揮できるように努めている。 		
改善できる点／改善方法：		

II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市ホームページで保育所の概要や基本方針を公開している。 ・前回の第三者評価受審証、苦情解決制度の案内、相談方法が保護者、来所者に分かりやすいように掲示してある。 ・子育て支援事業、一時預かり事業、休日保育事業についても岐阜市ホームページで閲覧でき、書類の様式もダウンロードできるようになっており、案内など地域の公民館や児童センターなど関係機関に置かせてもらっている。 		
改善できる点／改善方法：		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組	㉓・b・c

	が行われている。	
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士、事務員は現金取扱者として登録され、現金の管理は通帳・出納簿にて行い、その都度子ども保育課に出納簿を提出して確認を行っている。 ・所長、副所長、事務員と事務分担し、お互いの内容をチェック・把握して適正な運営の取り組みや点検、改善に心がけている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 利用者地域との交流を広げるための取組を行っている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針の中で「地域の住民や関係機関との連携」を明文化している。 ・社会福祉協議会との連携のもと、地域のお年寄りとの交流、(コロナ禍で中止されている)岐阜市老人福祉センター友愛園クリスマス会へ年長児の参加と作品の出展をし交流を図っている。岐阜中央中学校との交流(体験学習)、岐阜小学校との交流(コロナ禍で中止)を行っている。 ・隣の京町公園プールを地域の方と協力しながら7、8月は使用している。また、オータムフェスティバルは中央中第2グラウンドを借りて開催している。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ボランティア受け入れマニュアル」により、基本方針が明文化されている。 ・子育て支援事業開催時に、地域ボランティア『おはなしらっば』による絵本の読み聞かせの受け入れを連携を取りながら継続的に行っている ・受け入れの際には事前にオリエンテーションを行い、守秘義務等留意事項について説明し、協力を得ている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㊤・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの様々な場面で必要な関係機関、子ども若者支援センター エールぎふ、子ども相談センター、恵光学園、幼児支援教室、嘱託医、保健センターなどと連携できており、必要に応じて情報交換したり、保護者に情報を提供し、より専門的な子どもの発達援助をしている。 ・要保護児童については毎月エールぎふへ出席日数などの報告をしたり、その都度情報共有するなど連携を図っている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。</p>		
26	<p>Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一時預かり事業を実施している。 ・子育て支援事業センターとして、毎日(平日) 園庭開放、キッズルームの開放、絵本の貸し出し、親子体験保育、子育て相談の受付実施、ミニセミナー(毎月)、親子教室(年間5コース)、子育てセミナー(年2回)、父親教室(年1回)、地域のサークルなどとの交流(京町公民館、日光コミセン、本郷児童館)を実施。 ・休日保育、休日一時預かり事業を実施している。(担当職員は公立保育所職員で順番で回している) 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
27	<p>Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てセンター事業において年間計画を立て、実施している。事業を実施する中で、直接保護者の思いを聞いたり、子育てサークル、児童民生委員さんとの連携の中で地域の保育ニーズの把握をし、支援事業等に活かしている。具体的事業として、子育てセミナーの開催、京町ベビーサークル等地域子育て事業に担当者が参加し、地域の子育て支援の一役を担っている。 ・関係機関との連携により、障がい児交流保育が行える体制を整えている。 ・災害時には、公務員として地域のために奉仕できる体制をとっている。 		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
<p>Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。</p>		
28	<p>Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通</p>	a・b・c

	の理解をもつための取組を行っている。	
<p>良い点/工夫されている点： 「保育士倫理綱領」は事務室など保育士が目にする場所に掲示し、子どもの権利条約、子どもの人権、虐待防止についての研修を実施し、全職員が共通理解のもと一人一人の子どもを尊重した関わりができるよう努めている。また、外国籍の利用児については異文化を認め合い、子どもたちが共に育ちあう環境作りに配慮している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉖・b・c
<p>良い点/工夫されている点： ・プライバシーの保護についてのマニュアルを整備し、職場研修を実施し周知徹底を図っている。 ・着替えや排泄等の際には衝立やカーテンを使用し、子どものプライバシーに配慮している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉖・b・c
<p>良い点/工夫されている点： ・岐阜市ホームページ、広報ぎふ、ぶりあ等でサービスの内容を情報公開している。 ・見学希望者には希望日時を聞き、随時対応、施設内を案内したり、保育所の特性などを丁寧に説明している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉖・b・c
<p>良い点/工夫されている点： ・入所にあたっては、「保育所案内」「お知らせとお願い」などの文書を配布するとともに丁寧に保護者が理解できるまで説明している。 ・保育所見学は随時受け入れている。保育所内を案内し、保育内容等の説明をしたり、質疑応答を実践している。入所に関しては見学だけではなく、電話での相談にも応じている。 ・保育の利用時間や保育を必要とする事由の変更の際には、個別に適切な説明を行い、子ども保育課と連携のもとスムーズに変更手続きできるようにしている。</p>		
改善できる点/改善方法：		

32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所などの変更に当たり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども保育課との連携のもと対応を行い、岐阜市内保育所(園)、認定こども園への転所の際には、「児童票」「個別指導計画」「健康診断事前調査票」等を送付し保育の継続に配慮している。 保育の終了後も相談が可能であることを伝え、サービスの継続に努めている。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育参加・クラス懇談会、オータムフェスティバル、生活発表会後に保護者アンケートを実施し、保護者の意向を把握。アンケートを集約し、文章にて結果及び課題に対する改善点や保育所としての意向を伝え、保護者ニーズに応じた保育所運営が行えるよう努めている。 送迎時の声かけ、連絡帳の記載、クラス懇談会や個別懇談会の機会をとらえて、保護者の意向の把握・改善に努めている。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 意見箱を設置し、自由に匿名で苦情や意見を出せるようにしている。また、苦情解決の仕組みや苦情相談窓口担当者を明記し掲示している。 保護者から苦情や意見を受け付けた場合は、マニュアルに沿って迅速な対応をし、苦情内容を検証し、原因、対応の仕方を職員間で話し合い、保護者へフィードバックし理解を求めている。必要に応じて子ども保育課と連携し対応にあたっている。申し出た保護者に配慮して、苦情内容や解決策を掲示や文書等で公表し、再発防止に努めている。 		
改善できる点/改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	a・b・c
良い点/工夫されている点：		

<ul style="list-style-type: none"> ・苦情解決制度の案内文書と意見箱を玄関に設置し、いつでも気軽に相談や意見を述べやすいよう取り組んでいる。 ・送迎時に保護者への積極的な声かけを行い、話やすく相談しやすい雰囲気づくりに努めている。 ・相談時にはプライバシーを守って落ち着いて相談できるよう配慮している。 		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の意見に対しては、マニュアルに沿って担任、副所長、所長が対応するもの等を判断し迅速に対応し内容について全職員間共通理解し、どの職員も同じ対応となるようにし、信頼される保護者対応に努めている。 ・日々の送迎時、保護者とのコミュニケーションを大切にしながら、意見や要望等の把握に努め、アンケート実施後はアンケート結果や改善策を文書で配布している。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「安全管理マニュアル」「災害時対応マニュアル」を基に、職員の役割分担や事故発生時の対応や責任等を記載している。また、様々な想定に基づき避難訓練や不審者対応訓練を実施している。 ・毎月、各種チェックリストで点検を行い、施設や遊具の安全管理や見直しを行っている。 ・ヒヤリハット研修を実施、危険な事例を出し合い危険個所の改善や保育の見直しを行い安全安心な保育を実践している。 		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保育所における感染症ガイドライン（厚労省）」「安全管理マニュアル」等に沿って対応するとともに、看護師による研修を実施し職員に周知している。 ・「学校等欠席者・感染症情報システム（サーベイランス）」に登録、感染症状況の把握や感染症拡大防止に役立っている。 ・感染症が発生した場合は、岐阜市で統一された感染症についての様式を掲示し保護者に情報提供している。 		
改善できる点／改善方法：		

39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	㉔・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地震防災マニュアル」「洪水時の避難確保計画」に基づき、防災組織図、緊急連絡網で職員の対応体制を整備するとともに、岐阜市都市防災部の職員参集システムにより職員体制を整備している。 ・一斉メール配信や電話連絡、緊急時引き渡しカードを作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・災害時に備え、水、ビスケット、アルファ米（3食3日分）の備蓄をしており、定期的に岐阜市防災対策課により管理点検されている。 ・毎月、様々な想定で避難訓練を実施し、問題点の把握や見直しを職員会議で行っている。 ・年2回消防署と連携した通報避難訓練を実施している。 		
改善できる点/改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され活動が提供されている。	㉔・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準的な実施方法が記載されている業務マニュアル・安全管理・衛生管理・健康管理マニュアルは整備されている。 ・各種マニュアルに基づき、質の高い保育が実践されている。 		
改善できる点/改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉔・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準的な実施方法が記載されている業務マニュアル・安全管理・衛生管理・健康管理マニュアル等は年度末や、随時見直しを行い、サービスの標準化に取り組んでいる。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① 個々に支援が必要な利用者に対する個別の援助計画を	㉔・b・c

	適切に策定している。	
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市統一様式の家計調査記録、生育歴記録を保護者に記入してもらい、個別に聞き取りを行っている。保護者の意向や要望の把握に努め、記録は状況に応じて追記している。 ・子ども一人一人の発達や個別に応じた保育を実践するために、懇談会や送迎時の対応、連絡帳等で把握し、個別指導計画に反映させている。 ・障がい児の「個別指導計画」は保護者と面談を行い、保護者の意向を取り入れながら作成し、その後も子どもの様子や発達について話し合いながら進めている。 		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に個別の援助計画の評価・見直しを行っている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各指導計画は担任が評価反省を行っている。毎月、所長・副所長が確認し、必要に応じて助言、指導を行い、次の保育に活かし実践している。個別指導計画については各クラスの担任の話し合いやケース会議で見直しを行い翌月の計画作成につなげている。 ・「岐阜市立保育所全体的な計画」「保健安全計画」「食育計画」は年度末に見直し、翌年度の計画に反映させている。 ・基本となる各種計画は、所長会や公立保育所保育研究会で見直し、改訂している。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市統一様式により、子ども一人一人の発達や生活状況を把握し、個別指導計画を作成している。未満児はクラス担任で話し合い、具体的に記録されている。 ・所長、副所長が毎月、個別指導計画を確認し、助言指導を行っている。 ・個別に援助配慮を必要とする子どもについてはケース会議を行い、職員全体で共通理解のもと、子ども、保護者への適切な対応に努め、記録に残している。 ・子ども保育課と連携を取り、情報共有している（行事予定、事務日誌等）。 		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもに関する記録の管理は、「個人情報保護マニュアル」に基づき、事務室の施錠できる場所に保管している。市の文書管理に沿って保管保存するとともに、その後はシュレッダーにより適正に破棄している。 ・個人情報保護や守秘義務の遵守や情報セキュリティについて、毎年研修を行い、個人情報を保育所外への持ち出すことのないよう周知徹底している。 		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： ・岐阜市立保育所全体的な計画に基づき、子どもの発達過程や家庭状況、地域の実態などを考慮して作成し、保護者会、アンケートで把握した意向や要望を取り入れている。作成においては全職員が参画して行っている。 ・年間指導計画、月の指導計画、個別計画を作成し、毎月、評価反省を行い課題を見つけて翌月につながるようにしている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： ・安全点検（毎月2回）、室温・湿度チェック（2回/1日）、安全で清潔な環境を整えている。 ・薬剤師による環境衛生検査（採光・騒音・Co2濃度・水質検査）を実施している。 ・夏期はテントや遮光ネットを使用して日陰を作り、快適に遊べるようにしている。 ・子どもの興味関心、発達に合わせた環境整備を工夫している。また、室内や玩具の消毒も適宜行っている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： ・保育士は子ども一人ひとりの家庭環境や、発達の個人差などに留意して一人一人の気持ちを保育士がやさしく受け止め、安心して過ごせるように努めている。 ・登所時の受け入れを丁寧に行い、その日の機嫌、体調把握をし無理なく生活できるようにしている。 ・毎月、ケース会議を行い、職員間で共通理解を持った対応、援助ができるようにしている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： ・基本的な生活習慣の習得については、一人一人の発達や家庭状況を考慮して家庭との連携を図り、子どもの意欲を大切にしながら援助している。 ・保健安全計画に基づき、子どもが安全で健康に過ごすための約束や病気の予防法、基本的な生活習慣などの「今月の約束」を決め、毎月、看護師が「健康教室」として、子どもの年齢に応じて一緒に考えたり分かりやすく伝えたりしている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： ・子どもの興味や関心に合わせてコーナーや手作り玩具をつくり、主体的に遊ぶことができるようにし、昨年度に引き続き、「遊びこめる環境づくり」に取り組んでいる。	

<ul style="list-style-type: none"> ・一緒に生活したり遊ぶなかで、友達と一緒に遊ぶことの楽しさが感じられるような声かけや援助をしている。 ・気候に合わせて園庭遊びや散歩を多く取り入れ、体を動かして遊ぶ、四季折々の自然を感じたり触れたりして遊ぶ、野菜の収穫をするなどのびのびと遊び、身近な自然や季節の変化に興味関心が持てるようにしている。 ・地域のひととの交流についてはコロナ禍になってからは実際に触れ合う機会はないが、散歩の時など子どもたち自ら地域の方とあいさつを自然にかわす姿が見られる。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(5) 乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・24時間を視野に入れた一人一人の生活リズムを大切にし、その日の体調や機嫌などに配慮して、心地よい生活ができるようにしている。 ・特定の保育士等が愛情のこもった関わりを持てるよう心がけ、一人一人の思いや感情を受け止めながら、その時々に合わせて応答的に表情豊かに関われるようにしている。 ・子どもたちが興味を持てるような玩具を用意するなど環境を整え、保育士等の関わりにより、発達を促せるようにしている。 ・送迎時には体調など、その日の様子を保護者と伝え合ったり、連絡帳を通じて常に連携しながら、子どもの様子に合わせて、個別計画を立てている。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(6) 3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの「じぶんで」という気持ちを大切に、基本的生活習慣が身につくよう見守ったり一人一人に合わせた援助をするようにしている。 ・探索活動が十分行えるよう、危険のないように保育士が見守ったり、発達や興味にあった玩具を用意したりしている。 ・友達との関わりの中で、一人一人の思いを大切に、思いを受け止めて代弁したり、保育士等も一緒に遊ぶ中で関わり方を丁寧に伝えている。 ・送迎時や連絡帳で家庭、保育所の様子を伝えあったり、食事、睡眠、トイレトレーニングなど共通理解のもとで進められるようにしている。また、遊びや生活の様子を写真を撮って情報提供をしている。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各年齢の発達や子どもの興味や関心に合わせて遊びの環境や、保育士が子どもたちに経験させたい「ねらい(願い)」を持った遊びの環境を設定し、子どもの様子から内容を変えるなどの工夫をしながら保育を実践している。日々の保育の評価反省をもとに保育を見直し、子どもたちと一緒に考えながら遊びが継続できるよう、工夫している。 ・送迎時の保護者との会話や日報、遊びや生活の様子を写真を撮って情報提供をして保育所での様子を伝え、成長が伝わるようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定児について加配保育士が付き、保護者と面談をしながら個別の指導計画を作成し、クラスの指導計画と関連づけている。発達の様子で気になることがあったり、個別の支援を必要とする子についても一人一人の子どもの状態を把握し、安心して過ごすことができる環境、雰囲気づくりをしている。 ・職員会議で認定児や配慮を必要とする子について話し合い、全職員が共通理解をもって統一した対応、援助を行えるようにしている。 ・発達で気になることがある時は、保護者の意向も聞きながら、エールぎふや恵光学園など専門機関とも連携し、発達の状況の把握と援助の手立てが見つけられるようにしている。また、保育者は研修に参加するなどして、障がい児保育についての知識を深め、実践に生かしている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅳ－２－（９） それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>㊤・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開所時間が長く在園時間が長い子もいるので、時間によって異年齢児と合同するなどの体制を考えながら、家庭的な雰囲気なかで、一人ひとりが安心して過ごせるような環境づくりをし、好きな遊びを楽しめるようにしている。 ・送迎チェック表に保護者からの伝言・保育士からの連絡を記入し、確実に伝わるようにしている。 ・登降所時間に配慮した水分補給を行い、午後6時以降は軽食を提供している。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅳ－２－（１０） 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。</p>	<p>㊤・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプローチカリキュラムに基づく保育を実践している。 ・幼小合同研修会や幼小連携推進事業の授業公開に参加するなど小学校との連携を図っている。 ・保育所児童保育要録を作成、必要に応じて小学校と懇談したり、卒園後も小学校の参観に参加するなど、連続した援助が行えるようにしている。 ・就学前に個人懇談を行ったり、就学相談会の紹介をしたり、支援教室などとも連携し、子どもと保護者が安心して就学を迎えられるようにしている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅳ－３ 健康管理

	第三者評価結果
<p>Ⅳ－３－（１） 子どもの健康管理を適切に行っている。</p>	<p>㊤・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健安全計画に基づいて、月1回健康教室として健康安全に過ごすための約束を子どもたちと一緒に考える機会を持っている。その様子を情報提供し保護者にも伝わるようにしている。 ・登所時の受け入れの際、体調の確認、健康観察をしている。保育中、異常がある時には保護者に伝え適切に対応している。 ・既往歴、予防接種の状況を保護者に確認、児童票に記入して把握している。必要事項（アレルギー、熱性けいれんの有無、肘内障になりやすいなど）は全職員に周知している。 ・感染症の発生や流行状況をその都度掲示し保護者に情報提供している。 ・乳幼児突然死症候群については年度初めに職員で研修を行い、ネオガードBeBe(センサー)を6か月未満児やその日の体調に応じて使用している。また、未満児クラスは睡眠時観察記録票を使用して観察を行い午睡時の体調の変化に気づいたり、うつぶせ寝にならないように気をつけたりしている。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康診断（内科・歯科年2回、眼科・耳鼻科年1回）、検尿（年1回）を実施、児童票に結果を記入している。健診結果を個別に保護者に伝え（異常があった場合は「健診結果のお知らせ」の文書を渡し）、治療が必要な場合は早目の受診を促し、受診結果をもらうようにしている。 健診結果により、個別に配慮が必要な場合は、保護者や嘱託医より情報を得て、保育に反映させている。 以上児クラスは健康教室で歯磨きの大切さや方法について知らせ、食後に歯磨きを行い虫歯予防に努めている。（3歳児は秋より歯磨きを開始する） 	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 「保育所食物アレルギー児の対応マニュアル」に基づき、医師が記載した生活管理指導票に沿って対応し、年度初めには職員の研修を行い、対応の仕方について周知している。 毎月、保護者、副所長、担任保育士、調理員の4者で成分表を用いてアレルギー面談を行い、対応を確認している。 アレルギー児の食事、おやつは専用トレイや食器を使用、アレルギー面談での確認事項をもとに、調理員、事務室、担任保育士で指差し声出し確認を行い、担任保育士はアレルギー児の側について誤食誤飲のないように見守っている。 調理員・事務室・担任がそれぞれ食物アレルギー児給食記録票を記入している。 	
改善できる点／改善方法：	

IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間食育計画に基づいて栽培、クッキングやランチデーなどを行ったり、「4つのお皿」について考えたりなど、食への興味関心が深められるようにしている。 一人一人の体調や喫食状況に応じて量を加減するなどして、楽しく食べられるようにしている。 週2回給食とおやつを展示したり、食材の産地情報や給食レシピを掲示し保護者へ情報提供している。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの好き嫌いや食べられる量を把握し、量を加減している。 「給食献立検討委員会」により、旬の食材や地域の食材を使用した献立が検討され、献立に反映されている。 調理員、栄養士の協力を得てクッキングを実施したり、食材についての話をしてもらっている。また「和食の日」にちなみ栄養士による「だしの話」を聞いたりだしを味わったりする機会を持っている。 	
改善できる点／改善方法：	

評価対象V 子育て支援 V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
--	---------

V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	㊤・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送迎時のコミュニケーションや連絡帳を通して子どもの様子を伝えあい、信頼関係を築くようにしている。 ・保育参観、クラス懇談会、個人懇談（未満児は希望者）を行い、子どもの成長を喜び合ったり、保護者の意向の把握、保育の方針について理解を得られるようにしている。 ・子どもの生活や遊びや行事の様子を写真で情報提供し、子どもの姿が分かるようにしている。 ・毎月のたよりで月のねらいや行事予定を知らせたり、週の予定を掲示したり、日頃の遊びを写真などで情報提供するなど、保育の内容や子どもの姿を知らせている。 	
改善できる点/改善方法：	

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	㊤・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や連絡帳を通して子どもの様子を伝え合ってコミュニケーションを図り、日頃から話しかけやすい雰囲気づくりに心がけている。 ・保護者からの相談を随時受け付け、内容に応じて懇談を行い記録している。必要に応じて専門機関と連携が取れるようにしている。 	
改善できる点/改善方法：	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	㊤・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「児童虐待対応マニュアル」に基づき、日頃から心身の状態や送迎時の様子を観察し、早期発見に努めている。虐待が疑われる場合には速やかに所長に報告し、観察や記録を取るなどの対応ができるようにしている。また、登所していない場合には家庭に連絡を入れ、様子を伺うようにしている。 ・職員は不適切な保育がないよう「人権擁護のためのチェックリスト」を活用するなど、人権についての研修を受けている。 ・子ども保育課、エールぎふ、児童相談所など関係機関との連携を図れるようにしている。 	
改善できる点/改善方法：	

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	㊤・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市保育所全体的な計画、指導計画に基づき、保育を振り返って評価反省し、課題を見つけて改善につなげられるよう、保育日誌に記録している。 ・園外、園内公開保育を実施し、ドキュメンテーションを活用し、保育実践の多様な見方、考え方を共有し、保育の質の向上に努めている。 ・「自己評価チェック108」を活用して、定期的に保育を振り返る研修を行い、共通理解の上で保育を行えるようにしている。 	

改善できる点/改善方法：

評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	㊤・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不審者対応訓練の年間計画を立て、毎月様々な想定で訓練を実施、職員の連携などを確認している。 ・県警たんぼぼ班による連れ去り防止訓練の講話を受けている。 ・園内3か所に防犯カメラが設置してあり、24時間体制で防犯対策をしている。さすまた、催涙スプレーを備え、緊急時に対応できるようにしている。西柳ヶ瀬交番が1日1回の見回り実施している。 ・11：30～15：00は2か所の玄関を施錠し、外部からの侵入を防いでいる。 	
改善できる点/改善方法：	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	㊤・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに年間行事予定表を配布して、保護者が事前に予定を立てやすいようにしている。 ・保育所だよりや行事案内を配布し、詳しい内容を伝えている。 ・保護者参加の行事の後にはアンケートを実施、保護者の意見をくみ取り保育に活かしている。 ・参加できなかった保護者には資料を渡したり、内容を口頭でも伝えている。 	
改善できる点/改善方法：	
Ⅶ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	㊤・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者会からの相談にはその都度対応し、一緒に考えたり提案したりして連携を取り、行事など保育所と保護者が協力し共通理解のもとで進められるようにしている。 ・保護者会を行うとの依頼があるときはホールで行ってもらっている。 	
改善できる点/改善方法：	

Ⅶ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	㊤・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学に向けて、保育所児童保育要録を作成、各小学校に送付して継続した支援が行われるようにしている。 ・小学校より子どもの様子を見にみえたり、保育所での様子を伝えるなど連携し、スムーズに就学できるよう努めている。 	

改善できる点／改善方法：